

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学会津医療センター 小腸・大腸・肛門科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年3月 福島県立医科大学会津医療センター
小腸・大腸・肛門科学講座 五十畠則之

【研究課題名】本邦における大腸 CT を使用した大腸憩室の分布と頻度に関する研究

【研究期間】2021年3月（承認後）～2023年3月

【研究の意義・目的】

大腸憩室症は一般的に無症状ですが、時として憩室炎、出血、穿孔などの疾患を合併します。これらの疾患は臨床の現場ではしばしば経験し、治療に難渋することも少なくありません。以前から本邦および欧米で大腸憩室の疫学に関する研究はありましたが、大腸憩室の好発部位や頻度は、時代やその時期の年齢構成に影響を受ける可能性があります。近年本邦で行われた大規模な研究は、2015年に60000例を越える大腸内視鏡検査所見をもとにした研究があります。しかし大腸内視鏡による大腸憩室の正診率は注腸造影検査の47.1%と報告されており、憩室の疫学研究としては正確ではないと我々は考えております。現在は注腸検査による大腸がん二次検診の頻度は減少しており、現代の大腸憩室の疫学研究を注腸検査で行うのは困難です。そこで大腸検査法として普及してきた大腸 CT 検査であれば、自由な方向から腸管の重なりを避けながら観察することが可能であるので、より正確な診断ができると考えております。以前に大腸 CT 検査による大腸腫瘍診断の精度検証のために行われた研究である Japanese National CT Colonography Trial (JANCT) で登録され、解析の対象となった1177例の大腸 CT のデータを使用することが可能であるため、このデータを使用して再度大腸憩室の頻度や分布について解析することで、大腸憩室に関しての近年の本邦での疫学や、欧米との異同を正確に評価することが可能になると考えています。

【研究の対象となる方】

2009年7月～2012年3月に行われた研究「大腸 3D-CT 検査 (CT colonography) と大腸内視鏡検査による大腸腫瘍検出能の精度比較に関する検討」Japanese National CT Colonography Trial (JANCT) に参加した患者さんを対象とします。これらの患者さんの既に集積されたデータを本研究に利用させて頂きます。

【研究の方法】

JANCT で登録された患者さんの CT 検査のデータのみを、本学および、我々が指定した施設の担当医に CT データを送付して読影して頂きます。検討する項目は年齢、性別、大腸憩室の数、部位、肛門から虫垂までの大腸の長さです。これらの項目を記入した登録票を送ってもらい、当院でデータの解析を行います。登録票はデータのみが入力されたものであり、個人が特定されるような情報は含まれていません。

【研究組織】

本学における研究責任者

(所属) 福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座
(職) 准教授 (氏名) 五十畠則之

本学における研究分担者

(所属) 福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座
(職) 教授 (氏名) 遠藤俊吾

(所属) 福島県立医科大学会津医療センター 臨床医学部門 放射線科
(職) 教授 (氏名) 歌野健一
所属) 福島県立医科大学 消化器内科学講座
(職) 特任教授 (氏名) 永田浩一

その他、以下の施設の医師 8 名に CT の読影を依頼しています。

北海道医療センター 消化器内科 加藤貴司
高野病院 消化器内科 野崎良一
埼玉県立がんセンター 放射線診断科 野津聰
自治医科大学 放射線医学教室 木島茂喜
川崎医科大学 消化管内科学教室 松本啓司
亀田総合病院 健康管理科 馬嶋健一郎
市立砺波総合病院 放射線科 龍泰治
斗南病院 消化器内科 平山眞章

【他の機関等への試料等の提供について】

北海道医療センター、高野病院、埼玉県立がんセンター、自治医科大学、川崎医科大学、亀田総合病院、市立砺波総合病院、斗南病院の医師に、読影のため匿名化した CT 画像を提供します。提供方法は、パスワードをかけた WEB 上のオンラインストレージから、読影者に担当分の CT 画像をダウンロードして読影してもらいます。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田 21 番地 2
公立大学法人福島県立医科大学 会津医療センター 小腸・大腸・肛門科学講座
担当 五十畠則之
電話: 0242-75-2100
E-mail: nisohata@fmu.ac.jp

【試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田 21 番地 2
公立大学法人福島県立医科大学 会津医療センター 小腸・大腸・肛門科学講座
担当 五十畠則之
電話: 0242-75-2100
E-mail: nisohata@fmu.ac.jp